

## 施工手順 (貯留槽)



※詳しくは別途「施工要領書」をご用意しておりますので、担当営業までお問合せください。

### △ 施工上の注意

- 本製品は槽内に雨水を貯留・浸透させる目的で設計されております。それ以外の用途での使用は、機能低下および事故等につながる恐れがありますので、絶対にご使用にならないでください。
- カタログおよび技術資料にある表示荷重 (耐自動車荷重) 等、使用範囲を超える荷重・条件でご使用になりますと、破損・変形などによる事故を招く恐れがあります。本製品の使用範囲をご確認の上、構造上安全な範囲でご使用ください。
- 施工中および槽設置後の地下水や降雨による本製品の浮き上がり防止のため、十分な浮力対策および、排水対策を行ってください。(※槽設置完了後は速やかに所定の厚さまで、適切な埋め戻しを行ってください)
- 貯留施設の場合、遮水シートの溶着は必ず専門工に委ねてください。
- 製品の保管、使用時の過度な集中荷重、偏荷重および長期間、直射日光下で保管されますと、物性の低下を招きますのでご注意ください。
- 埋め戻しの際は、槽の機能を阻害しない埋め戻し材で、槽の周辺を出来るだけ均等になるように、慎重に作業を行ってください。
- 埋め戻し完了後、槽上部での大型車輛の走行や、重機による作業はご遠慮ください。

## 関連部材

### ゴミトールプラス

流入樹用フィルターでVP管、VU管に対応しています。  
(公社)雨水貯留浸透技術協会の「製品評価認定」を取得しております。  
雨水製評 第9号

| 名称         |        | サイズ (mm)              |
|------------|--------|-----------------------|
| GTP100VPVU | フィルター部 | 124×188(取っ手 32)×38    |
|            | 受け枠部   | 130×152×47            |
| GTP150VPVU | フィルター部 | 169×251.5×(取っ手 65)×38 |
|            | 受け枠部   | 176×189.25×72         |
| GTP200VPVU | フィルター部 | 221×310×(取っ手 75)×38   |
|            | 受け枠部   | 228×238×83.4          |

## [ 営業品目 ]

雨水貯留浸透製品 / 宅内下水道管路製品 / 道路下水道管路製品 / 情報通信管路製品 / 景観エクステリア製品 / 水環境製品 / その他土木関連資材



<https://www.ebata.co.jp/>

本社 営業部: 〒125-0041 東京都葛飾区東金町1-38-2  
TEL.03-3600-1522 FAX.03-3600-2090 e-mail: eigyou@ebata.co.jp



印刷インキに植物油インキを使って印刷しています。

この用紙には古紙リサイクルが利用されています。

※製品の仕様、梱包仕様、色、は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。  
※印刷のため、色調は実物と異なることがあります。

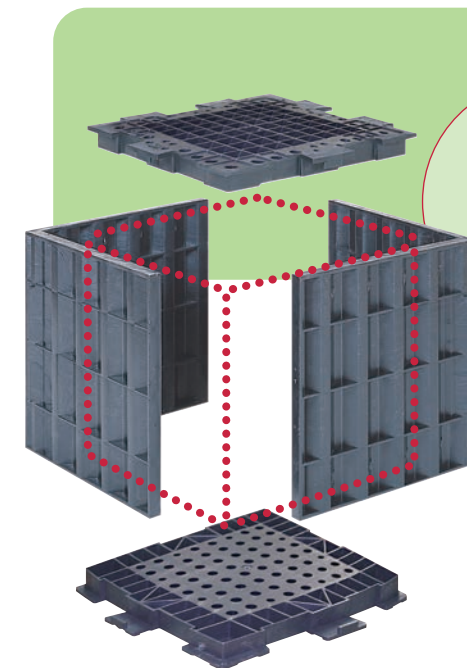
202011CR



エバタ 雨水貯留浸透製品

# システムパネル®

SYSTEMPANEL



50cm角  
空間

ジグソーパズル感覚で  
50cm角の立体形成が可能。  
「システムパネル」

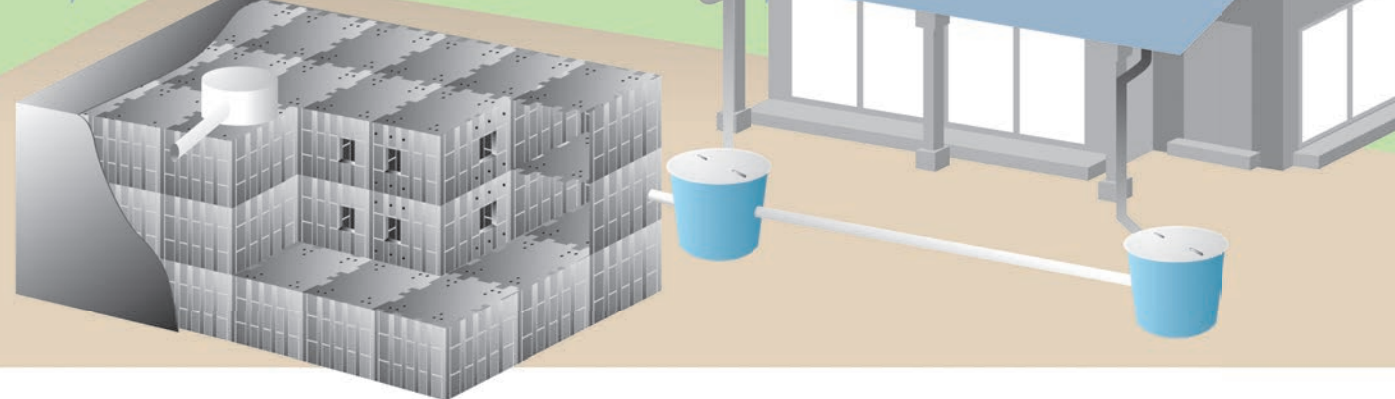
NETIS 登録

パネケープ / システムパネル  
登録番号 KT-170047-A

「エバタプラスチック製雨水貯留浸透工法」  
は2014年2月に  
(公社)雨水貯留浸透技術協会の  
「技術評価認定」  
を取得しました。  
雨水技評 第34号



近年、都市化の進展により、地下水の枯渇、集中豪雨による都市型浸水災害の多発などが深刻化しております。これに対し、平成16年5月に「特定都市河川浸水被害対策法」が施行されるなど、各地で雨水流出抑制に対する取り組みが高まっており、組立が簡易で、工期短縮が図れる再生プラスチックを使用した工法が高い評価を得ています。「システムパネル」は小規模・中規模施設において、構造的安全性を保ちながら、95%の高空隙率を有し、槽上部に点検口を自由に配置でき、槽内の目視点検と簡易な維持管理が可能です。エバタは、長年の実績と蓄積したノウハウでこれからも社会に貢献してまいります。



## 特性

### NEW ニューレック座台

450点検口防護用蓋が特殊プラスチック製に変わったことにより、従来のコンクリート座台(質量160kg)に比べ、1/9の18kgと軽量化になり、運搬、設置が容易になりました。また、十分な耐力を有しています。



#### ■維持管理機能

槽上部に自由に点検口を配置でき、槽内の目視点検と簡易な維持管理が可能です。

#### ■施工性

特殊工具や施工の専門知識不要。ジグソーパズル感覚で組立。普通作業員による施工が可能です。

#### ■耐久性

独自の高圧成形により、堅牢で優れた耐久性を実現します。

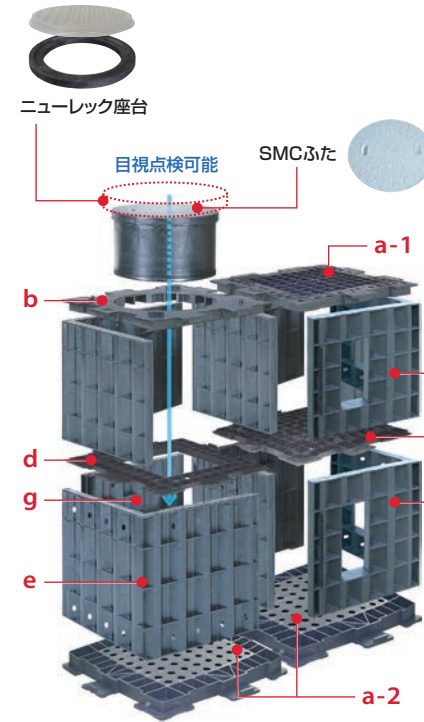
#### ■経済性

組立作業における大型重機不要。高い施工性により工期短縮が図れ、トータルコストダウンが可能です。

#### ■環境への貢献度

部材は再生プラスチックを使用し、マテリアルリサイクルで環境に貢献しています。組立作業における大型重機不要で、周辺環境への騒音も軽減可能です。

## 主要部材



■空隙率…95% ■耐自動車荷重…T-25以下 ■埋設深さ…最大3.6m

※画像上部点検口はT-4以下となります。

### 規格表

| 部材名       | 記号         | 寸法 (mm) |     |       | 参考質量 (Kg) | 備考        |
|-----------|------------|---------|-----|-------|-----------|-----------|
|           |            | 幅       | 奥行  | t(厚さ) |           |           |
| a-1,2 上下板 | SP50-TBD   | 500     | 500 | 13    | 2.5       | T-4仕様     |
|           | SP50-TB14D | 500     | 500 | 13    | 3.2       | T-14仕様    |
|           | SP50-TB25D | 500     | 500 | 13    | 3.5       | T-25仕様    |
| b 穴あき上下板  | SP50-TB35  | 500     | 500 | 10    | 2.7       |           |
|           | SP50-TB21  | 500     | 500 | 13    | 4.9       | 車乗禁止 点検口用 |
| c 中間板     | SP50-GMP   | 499     | 499 | 13    | 1.7       |           |
| d 穴あき中間板  | SP50-GMP27 | 499     | 499 | 13    | 1.3       | 点検口用      |
| e L型側板    | SP50-SL    | 500     | 500 | 30    | 4.1       | 高さ 500mm  |
|           | SP50-SLH   | 500     | 500 | 30    | 2.1       | 高さ 250mm  |
| 深埋用L型側板   | SP50-DSL   | 500     | 500 | 30    | 5.0       | 高さ 500mm  |
| f 内側用L型側板 | SP50-ISL   | 500     | 500 | 30    | 3.4       | 高さ 500mm  |
| g I型側板    | SP50-SSI   | 500     | 500 | 30    | 1.5       | 高さ 500mm  |
|           | SP50-SIH   | 500     | 500 | 30    | 1.0       | 高さ 250mm  |
| ニューレック座台  | RZ-50      | 820     | 820 | 60    | 18        | 内径 600mm  |

※上下板の使用範囲については別途「技術資料」をご用意しておりますので、担当営業までお問合せください。

※座台はT-25仕様において、座台とマンホール鉄蓋を使用することにより点検口部のT-25以下まで対応可能ですが、使用部材および設計条件により別途検討が必要となりますので、詳しくは担当営業までお問合せください。

### △ 設計上の注意

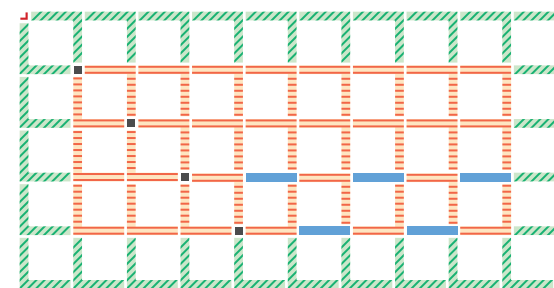
1. 本製品は槽内に雨水を貯留・浸透させる目的で設計されております。それ以外の用途でのご使用は機能低下および事故等につながる恐れがありますので、絶対にご使用にならないでください。
2. 建物等構造物の基礎の影響範囲内の設置は避けてください。
3. 地下水位の高いところで貯留槽または貯留浸透槽として使用する場合は、浮力に対する検討が必要となります。
4. 槽の上部および周辺の植栽は草花程度とし、樹木等を植える場合には十分な土被りの検討をお願いいたします。
5. 汚水・鉱油類等が入らないように配慮計画をお願いします。

● 管口フィルター等で維持管理を行う場合は、ますの内径を十分に考慮してください。

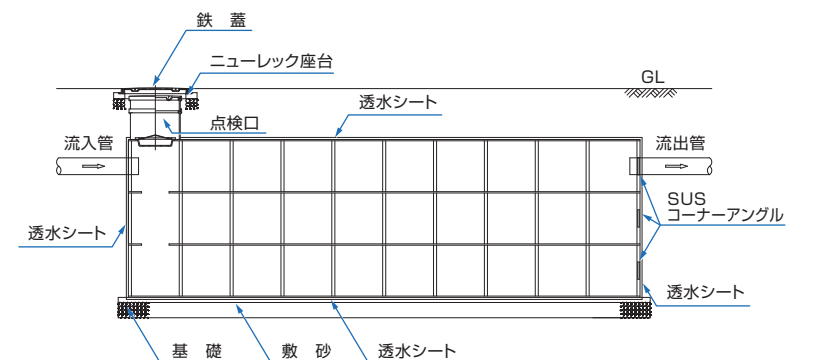
※詳しくは別途「技術資料」をご用意しておりますので、担当営業までお問合せください。

## 構造図例 (浸透槽)

— 部材配置図 —

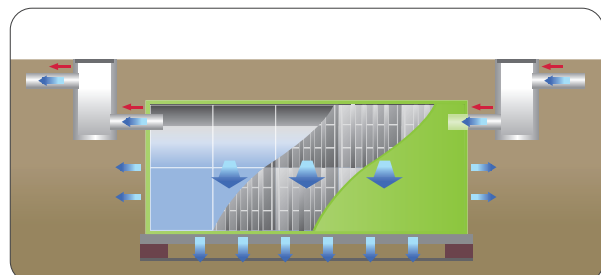


— 参考断面図 (浸透槽) —



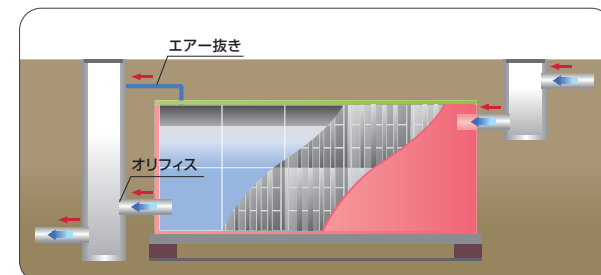
## 施設のタイプ

### 浸透施設



槽全体を透水シートで包むことで、雨水を効率よく地中へ浸透させる。

### 貯留施設



槽を遮水シート・保護シートで包むことにより、槽内に雨水を一時的に貯留し、オリフィス機能によって徐々に槽外へ流出させる。